

トムトム通信



今年で2回目のあいあいクラブバーベキュー!!!
前日まで悪天候の予報で、誰もが中止と思っていたが、
当日現地に到着すると雲の隙間から光が差し込み始めました!!
あっという間に、Tシャツで平気なくらいの日差しになり、
とっても暑かったです!!直前までお天気を心配していた子ども
達の眼差しが、お日様の登場とともに輝きを取り戻しました!!!



本号の内容

あいあいクラブイベント特集1
からんころん・ゆうゆうクラブ春特集2
ゆうゆうクラブ・ゴロゴロクラブ 卒業生を送る会特集3
リレートーク4
新人職員紹介5
職員リレートーク・研修報告6
27年度決算報告	
27年度事業報告・28年度事業計画7
賛助会員・編集後記 他8

BBQ体験in里山公園

あいあいクラブ♪



大人たちが料理を始めると、進んでお手伝いする子・・・真剣な眼差しです。
それを取り囲み見て楽しむ子・・・ワクワクしている様子が伝わってきます。
ルールは守れている、いたずらや邪魔もしてません・・・Good☆
昨年同様、火との距離は上手に取れていますね・・・すばらしい!



いつも思いますが、子どもたちって気持ちが向かえば出来ることが沢山あるんですね。
そうそう、子どもたちには今日の1番大切な約束を伝えていませんでしたが、しっかり守れていまし
た。それは、もちろん楽しむこと!!!です。

お手伝いをしてくれた子、たくさん食べてくれた子、走りまわって泥だらけになって着替えた子、
好きな鼻歌で楽しい時間を過ごした子。それぞれの個性あふれる過ごし方で、みんな自由に楽しむこ
とが出来ていました。

また、里山公園の施設の方には昨年に引き続きとても親切な対応をしていただき、ありがとうございます。
いました。

次回も良い天気で開催できるよう、今からスタッフ一同祈っています。

お花見に来たよ♪



お楽しみ会!

からんころん♪



4月に入り、からんころんに新メンバーが増えてにぎやかな新年度が始まりました！ゴルフボールの洗浄作業や、細かくした新聞紙をネットに詰め、使用済み食用油を吸い取る製品を、職員と一緒に試行錯誤しながら作っています。仕事後にはお散歩に行き心地よい風を感じながら、桜やタンポポ、あおむしにも遭遇したりと素敵な出会いで気分転換♪

月末には、おたのしみ会を開き、お寿司やピザ、フライドチキンなどおいしいものをたくさん、みんなでわいわい食べました。これからは、新メンバーも一緒に、からんころんの活動を盛り上げていきたいと思えます！

ゆうゆうクラブ♪

満開でーす



同級生トリオで☆

みんなでお弁当☆



水遊びたのしいな♪



ピクニック★しおさい公園

までっ!



3月に卒業生を送り出し、4月に新入生を迎え、新ゆうゆうクラブがスタートしました☆☆

ゆうゆうクラブは相変わらず、毎日皆の元気な声が響き渡っています(^_^)♪

4月には満開の桜を見に行き、5月には皆で“ゆうゆう手作り弁当”を持って、ピクニックへ出掛けました。皆、青空の下勢い良くお弁当を頼張り、元気に走り回り、スタッフも一緒に楽しいひとときを過ごす事が出来ました♪これからも楽しい思い出を増やせるよう、沢山のイベントを企画していきたいと思えます！



シャボン玉で狙い撃ち〜♪



☆ゆうゆうクラブ卒業生を送る会☆



3月30、31日の二日間で、“ゆうゆうクラブ卒業生を送る会”を行いました。皆でケーキを作り、完成した豪華なケーキを食べながら、ゆうゆうクラブで過ごした日々を振り返ってくれていた方もいるでしょう。そして最後には、卒業する先輩達へ、後輩とスタッフから、花束とメッセージアルバムを贈りました☆☆少し寂しい気持ちもありましたが、皆の益々の活躍を願い、計9名の仲間達を、笑顔で元気に送り出す事が出来ました♪♪長い間ゆうゆうクラブに来て下さり、ありがとうございました！！素敵な出会いに感謝でいっぱいです。



ジュースの用意もね♪



やっぱり手作りケーキはおいしいな♪



☆ゴロゴロクラブ卒業生を送る会☆



みんなで野菜を炒めるよ〜♪♪



もぐもぐ♪



みんなで作った焼きそばはおいしい〜♪♪

3月31日、ゴロゴロクラブ「卒業生を送る会」として高等部卒業生5名で焼きそばパーティーを行いました。5名全員そろって、午前中に買い出しに行き、午後は他の方も交えながら、焼きそばを皆で、楽しく作りました。

これまでの、ゴロゴロクラブでの思い出を振り返ったり、4月からの進路先のお仕事のお話しをしてみたり、楽しくすごしました。職員からのメッセージをたくさん書き込んだ色紙をお渡ししました。





リレートーク



ゴロゴロクラブ 原田 高浩さんお父様

ぼくの名前は原田高浩、平成12年生まれでこの4月に養護B高の2年生になりました。小・中学校の時はあいあい、今はゴロゴロに行っています。

あいあいの時は公園でジャングルジムの上ったり、何回も滑り台をすべったり、お部屋で押入れにもぐったり、廊下でスパイダーマンをしたり、とっても楽しかったです。

ゴロゴロではミカーを走らせたり、大好きなモデル絵本を何回も聞いています。あと時々行くドライブも大好きです。

家でもスーパーGTやF1のレースをテレビでやっているのと、かぶりついて見えています。あとはカズミのミカーを走らせながら、色々なDVDを見たりしています。たまにパパの変な車に乗せられてガタガタした道や凄い坂を上ったり、下りたりする所にも行きます。あまり好きじゃないけど途中のドライブは好きだから、まっ、いいかって思っています。

中学生の時、パパとママが「違うサービスに行くよ。」と言いました。少しの間行ってみたけど、自由人の僕は決まった時間にみんなと同じことをするのが苦手なので、だんだん行きたくなくなりました。

でもぼくは、自分の思いをうまく伝えることができないので、行きたくないことがパパやママに伝わらなくて、デイに行く朝が来るたびにテーブルをドン・ドン・ドンと叩き続けたら、やっと分かってもらえました。

あいあいやゴロゴロの人たちにもたくさん面倒をかけたし、思いを伝えられないことが多いけど、ぼくのペースに合わせて好きなように過ごさせてくれるので、これからもずっと行きたいと思っています。

本人（高浩）に成り代わり振り返ってみると、こんな感じかなと思います。トクムの方々には小さい時から今に至るまで、親には出来ない指導を色々として頂き、本当に感謝しています。

そんな彼もあと2年で学校生活が終わります。過ぎてみればあつという間ですが、彼が生きていくためには、これからもたくさんの方々の手助けが必要です。就労支援には程遠く、身辺自立もままならないため、生活介護や成人の日中一時、更にはグループホームの事など親としての悩みは尽きません。

益々増えるであろうこの子たちの為にも、更にサービス枠の拡充や事業の拡大の検討を切にお願いできればと思います。

えぼっくハウス 加藤 龍一さんお父様



龍一のこと

「行ってきます。」

「行ってらっしゃい、今日もお仕事頑張ってるね。」

「はい。」

今朝も龍一は元気に家を出ました。そして、いつものように私と一緒に小走りで送迎車の場所へ向かいます。車に乗り込むときには、すでにキャロット工房で働く一人の青年の顔に見え、時には頼もしささえ感じます。


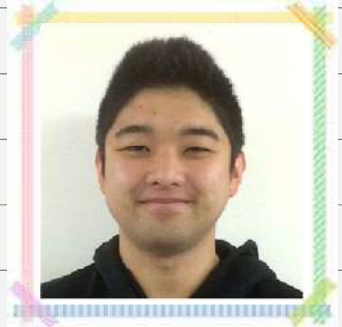

早いものでえぼっくハウスにお世話になってから四年余り…。当初しばらくは通所もままならず通うことを断念しようかと考えることも度々でした。それでも露口さんや野口さんをはじめ職員の皆さんの温かく親身で粘り強いご支援のおかげで、今では月曜から金曜までの週五日休まずに通えるようになりました。




龍一は小学校卒業までは、明るく笑い、音や時間・漢字など興味を持ったことは目を輝かせて研究？する子でした。それが、中学に入って思春期を迎え何人かの生徒からいじめを受けることをきっかけに、自分は他の人と何か違うことに否応なく向き合わされてしまいました。

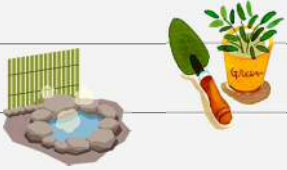
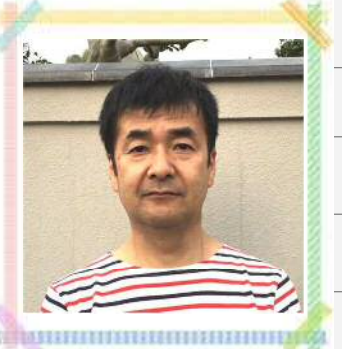
“普通になりたい” そう願った今の自分を振り払うように、自分から逃げ出すように、昼夜を問わず玄関を飛び出し道路を全力で走り続けました。薬を使って気持ちを落ち着かせるにはしていましたが、薬の量は増えるばかりで当人も見守る私たち親も本当に辛い毎日が数年続きました。やっと本人の気持ちが少し穏やかになってきた頃、露口さんが家の近所の駐車場の中を歩き回る龍一に目を留めてくださいました。そして、えぼっくハウスに誘ってくださいました。

龍一は自閉症という社会とのつながりを感じにくい障害を持っていますが、居心地の良い安心できる環境に身を置くことで、最近では一緒に働く仲間とのつながりや仕事への意欲も感じているように思えます。また、明るい表情も徐々に戻り、私の目をちゃんと見て話しかけに反応してくれることを親として特に嬉しく思います。これもえぼっくハウスの皆さんのおかげと感謝、感謝です。これからもいろいろなことがあると思いますが、変わらず宜しく願い致します。

新人職員紹介

ふりがな	やまだ たいち		
氏名	山田 太一		
所属	えぽっくハウス		
趣味	プロ野球観戦、熱帯魚観賞、ジグソーパズル		
座右の銘	何でも始めなきゃ終わらない		
ストレス発散方法	スポーツ、直線ダッシュ		
好きな食べ物	焼肉・カレー・ハンバーグ		
紹介文	プロ野球チームは地元の「横浜DeNAベイスターズ」を応援しており、年5回～6回横浜スタジアムまで足を運んでおります。 利用者さんやご家族の方に信頼して頂けるよう、日々の支援に努めていきたいと思っております。よろしくお願いいたします。		

ふりがな	しば ともか		
氏名	柴 知夏		
所属	ゴロゴロクラブ		
趣味	カラオケ・ドライブ		
座右の銘	今日という日は残りの人生の最初の日		
ストレス発散方法	買い物・喋る事		
好きな食べ物	海鮮		
紹介文	利用者さんと一緒に毎日楽しく過ごせるように支援をしていきたいと思っています。宜しくお願い致します。		

ふりがな	たまだ まもる		
氏名	玉田 守		
所属	ゴロゴロクラブ		
趣味	旅行（ドライブ、B級グルメ、温泉、山） 園芸（花物、バラ、西洋芝）		
座右の銘	・一日生きる事は一步進む事であれ。（湯川秀樹） ・生きているだけで感謝		
ストレス発散方法	家事（特に掃除）		
好きな食べ物	納豆・寿司		
紹介文	残りの人生、今までとは違う会社に身を置き、日々勉強、様々な事にチャレンジしていきたいと思ってます。皆様のご指導、よろしくお願いいたします。		

三つの転換期

私も福祉系の仕事一筋、今年で25年になりました。

25年間いろいろありましたが、沢山の人のたちと出会い、切磋琢磨してこれた事が一番の財産になっています。この場を借りてお礼を言わせて頂きます。

振り返ってみると、私にとっての転換期は3回あったような気がします。

1つ目の転換期は、高校時代でした。当時、私の通っていた高校の隣に養護学校があり、学校に通うには毎朝長い上り坂を20分ほどかけて登らなければいけません。もちろん養護学校の生徒も毎日上り坂を登っていましたが、中には下半身が不自由でも汗をたくさんかきながら登っている人もいて、生徒同士で声を掛け合い、必要な所は介助しながら登っていました。その当時私は、そんな姿を見て一声もかけられず、ただ見ているだけでした。「生活に不自由している人に何かお手伝いできる事があれば」という思いから福祉系の道に入る事を決めました。

2つ目の転換期は、トトムに入職して数年、当時は3人でヘルパー事業を行っていましたが、毎月の赤字が膨らみ、このままだとトトムも事業運営が出来なくなることから、一人で一つの事業を支えていかなければいけないことを突き付けられた時でした。その時の私は決して人の前に出る事は無く、人の裏で甘えている人間でした。そんな私一つ一つの事業を支える事など出来るわけがないと思い込んでいました。その時に私の支えになった言葉が「立場が人を変えていく」でした。「とにかくやるべき事を一つ一つやっていく事が自分の成長に繋がる」そんな解釈を勝手にしながら、「ヘルパー事業をやっていく」と覚悟した事が、今では懐かしく感じます。

3つ目の転換期は長男の誕生でした。生まれて来てくれた息子のためにも、私は「人生を簡単にあきらめたりしてはいけない。ずっと家族を支えていかなければいけない」そんな覚悟が芽生えました。

今から6年前、私がゆうゆうクラブの所属になった年に中学生になって利用し始めたお子さん達が今年の3月でゆうゆうクラブを卒業し、成人として巣立っていきました。

ゆうゆうクラブにおいて立場の違いはあるものの、私にとっての同期の方達が卒業していった思いもあり、巣立っていった事に嬉しくもあり、寂しさもありますが、卒業していった方達がゆうゆうクラブを思い出してもらえるような居場所にしていく事が今の私の願いです。お子さんに「楽しい思いを沢山して欲しい」と願いながら協力してくれるスタッフたち、いつもご利用いただいているお子さんたち、大切なお子さんを託して、ゆうゆうクラブに期待を持ってくださっている保護者の方々のためにも、ゆうゆうクラブを皆さんの大切な居場所として守っていかなければならないと覚悟して臨んでいます。そして「私自身も器の大きい人にならなければ」と切に思っています。これからも、ゆうゆうクラブを宜しくお願いします。



ゆうゆうクラブ 東 真巳

てんかん基礎講座～てんかんの病状と対応について

公益社団法人日本てんかん協会 東京都支部 事務局長 西岡由香里氏

平成28年3月5日、公益社団法人日本てんかん協会東京都支部の事務局長である西岡由香里氏にお越し頂き、全体研修を行いました。

てんかんについての基礎知識や脳の働き、てんかんの種類や発作時の対処法をお話していただきました。発作の種類については、DVDを使って分かりやすく説明していただきました。

★研修を受けた職員の感想★

- ・100人に一人いる慢性の病気であり誰にでも起こりうる事を知った。
- ・映像で発作の種類を学べたのがよかった。
- ・てんかん発作には様々な種類がある事がわかった。
- ・向てんかん薬と向精神薬のバランスが大切な事を知った。
- ・いざ発作が起きた時にしっかりとした対処が出来るか不安だったので、今回の研修で症状を具体的に見て、発作時、発作後の対処や発作中にやってはいけないことを理解する事が出来た。
- ・入浴時、外出時、プール支援の時などに発作が起きた場合のそれぞれ場面での注意点が聞いて良かった。
- ・利用者に発作が起きた時、自分も緊張してしまうが、今回の研修を受け、まずは自分が落ち着いて周りの状況を確認することが大切だと思った。



日中活動中、外出時、プールでの注意など、細かい対処法を確認することができ、改めて勉強になりました。

発作時、慌てず対応するには、まずこういう知識を深め、理解することで、現場に役立たせることが重要だと強く思いました。この研修を活かし、より安全な支援を心掛けたいと思います。

平成27年度決算報告 (単位：千円)

27年度事業報告と28年度事業計画

貸借対照表

平成28年3月31日現在

資産の部		負債の部	
科目	金額	科目	金額
【流動資産】	94,030	【流動負債】	20,477
【固定資産】	29,011	【固定負債】	13,742
有形固定資産	25,051	設備資金借入金	2,142
無形固定資産	414	長期運営資金借入金	11,600
投資その他の資産	3,546	【当期正味財産】	88,822
資産の部合計	123,041	負債及び純資産合計	123,041

活動計算書

平成27年4月1日から平成28年3月31日まで

	平成26年度 決算	平成27年度 予算	平成27年度 決算
I 経常収益			
1,受取会費	991	740	1,004
2,受取寄附金	1,794	2,260	1,850
3,事業収益	242,943	464,427	442,203
4,その他収益	5,722	1,110	1,367
経常収益計	251,450	468,537	446,424
II 経常費用			
1,事業費			
(1)人件費	152,499	170,044	168,060
(2)就労支援事業費		182,121	176,094
(3)その他経費	59,524	65,545	64,990
事業費計	212,023	417,710	409,144
2,管理費			
(1)人件費	31,620	30,554	30,936
(2)その他経費	9,717	9,973	10,016
管理費計	41,337	40,527	40,952
当期経常増減額	▲1,910	10,300	▲3,672
III 経常外収益			
1,施設整備等補助金収益	6,270	400	1,660
2,その他の特別収益	0	0	0
IV 経常外費用			
1,その他の特別損失	0	0	1,181
当期正味財産増減額	4,360	10,700	▲3,193
前期繰越正味財産額	87,654	92,014	92,014
次期繰越正味財産額	92,014	102,315	88,822

◆ 3つの新規事業

- 1, 茅ヶ崎支部で初めてとなる成人通所事業(生活介護事業)を開所
- 2, 平塚支部えぼっくハウス就労移行事業での本格的な青果事業経営
- 3, トムトム相談室の開所

◆ ハード面への投資よりもソフト面への建設的な働きかけ

- 1, 人財(材)育成への投資
- 2, ご利用者支援へトムトムが考える適切な人員配置
- 3, 職員の処遇改善、メンタルヘルス相談機関との連携など働きやすい環境づくり
- 4, 安全・衛生・防災関係の整備充実
- 5, 通信ネットワーク環境づくり
- 6, 職員研修の充実

平成27年度の決算報告をご覧いただくと、数字上では苦しい状況に見えますが、これは積極的な運営をした結果です。今後の着実な法人運営のため大きな投資を行っています。

トムトムの運営は一般的な考え方とは、少し違った投資かもしれません。なぜなら、私たちは目には見えにくい、直ぐに結果として表れにくい、速効性や確実性を伴っていないものに重点をおいており、私たちの使命は、目の前の結果ばかりではなく、将来に亘る継続的運営の充実であるからです。

現場の視点から申しますと、ご利用者をスキル・成果・障がい特性の観点ばかりでとらえて支援するのではなく、ご利用者自身に人生設計の中で獲得してほしい社会性をともに育み、身につける支援を目指しています。そしてそれは将来、ご家族から離れてグループホームなどで仲間と生活するであろうその時に発揮できる力になると信じています。

これらの取り組みが現象として起きるまでには時間が掛かるとは思いますが、そのために今、職員人材育成、安全・衛生・防災の整備など、法人の組織強化の必要があります。

トムトムは今年度もチャレンジしていきます。「変化こそ唯一の永遠である」(岡倉天心)。

事業部長 露口 信行

* 入会のおすすめ *

賛助会員

トムトムは1999年7月に神奈川県茅ヶ崎市で設立し、現在は茅ヶ崎市、平塚市で事業を行っています。

私たちは、ハンディキャップのある方と、そのご家族のために、さまざまな福祉事業を展開している特定非営利活動(NPO)法人です。設立当時を振り返ればこの17年間、法律が3度も大きく改正され、劇的な変化の連続でした。トムトムはその激しい時代を必死に歩み続けてきました。自主事業だけで運営していた当時に比べれば、現在の運営状態は緩和されてきているものの、現在も法人の運営には、多くの皆様の温かい支援が必要です。

そこで、マネーサポーター(賛助会員)としてトムトムを支えてくださる方を募集しています。年会費は個人会員・団体会員ともに一口3000円からとなっております。会員になっていただいた方には、会報誌「トムトム通信」をお送りいたします。どうぞよろしくをお願いします。

夏期休業のお知らせ



8月11日(木) ~ 8月17日(水)

誠に勝手ながら上記の期間を



夏期休業とさせていただきます。

特定非営利活動法人

パーソナルサービスセンタートムトム

住所 ☆ 〒254-0019 神奈川県平塚市西真土1-7-56

電話 ☆ 0463-37-2012

FAX ☆ 0463-79-8528

Email ☆ houjin@npo-tomtomo.com

URL ☆ <http://www.npo-tomtomo.com/>

寄附・賛助会員

THANK YOU

3月~6月

濱野様/(株)ソ学園様/佐藤(み)様/酒井様/高田様/
藤田(正)様/平山様/(株)リンクストラクショナルズ様/
藤田(幸)様/野坂様/加藤様/(株)浅沼建設様/
佐藤(由)様/山本様/小林様/原様/清水様/馬庭様/
田中様/浅倉様/柏原様/白川様/若林様/青木様/
(株)TRC田之岡様/野上様/早川様/岩城様/大友様/
高崎様/石井様/小林様/益永様/近藤様/山崎様/
鈴木様/雨宮様/大野様/小泉様

* 編集後記 *

からんころんに勤務し始めてから1年が経ちました。

今年も暑い夏がやってきます。私は夏があまり好きではないです。蚊も嫌だし、どちらかといったら寒い中布団にくるまってぬくぬくしている方が幸せ〜♪

ですが!今年の夏は暑さに負けない!大好きなごはんや旬のものを食べ、夏バテ防止はもちろん、プールや夏祭りなどわくわくするような計画を立てることが今の楽しみになっています。



からんころん 伊東 里穂美

↓ トムトムが現在行っている事業 ↓

事業所名	事業名	対象
えぼっくハウス	■生活介護事業	平塚市
	■就労移行支援事業	
	■就労継続支援B型事業	
えぼハウ	■日中一時支援事業	平塚市
ぶんぶん	■居宅介護事業	平塚市
	■重度訪問介護事業	
	■移動支援事業	
ゆうゆうクラブ	■放課後等デイサービス事業	平塚市
トムトム相談室	■計画・障害児相談支援事業	平塚市 茅ヶ崎市
あいあいクラブ	■放課後等デイサービス事業	茅ヶ崎市
ゴロゴロクラブ	■放課後等デイサービス事業	茅ヶ崎市
	■日中一時支援事業	
からんころん	■生活介護事業	茅ヶ崎市
ケアホームとむ郎	■共同生活援助事業	茅ヶ崎市
モンキーポッド	■日中一時支援事業	茅ヶ崎市